



中央小だより ザウルス通信



令和 6年 3月号
発行責任者 堀場 幸伸

中央小の
スローガン 「響き合い高め合って ぐんぐん伸びる ザウルスキッズ」

中央小の合言葉

- 「考える」……しっかり「考える」本気ザウルス
- 「やりぬく」…とことん「やりぬく」根気ザウルス
- 「助け合う」…心から「助け合う」勇気ザウルス

<http://www.ueis.ed.jp/school/tyuo/>

ご卒業生、おめでとうございます！

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。卒業証書を受け取るみなさんの顔は自信と希望に満ち溢れていました。みなさんは、小学校の6年間で、たくさんのことを学び、そして、たくましく成長しました。特に、最上級生としての今年度は、運動会や、委員会活動、クラブ活動、縦割り班活動など、素晴らしい活躍をみせてくれました。在校生も、みなさんがリーダーシップを発揮し、やさしく導いてくれたことを、決して忘れることはないでしょう。

みなさんが、このように立派に成長できたのは、地域の皆様のご支援があったおかげだということも、忘れないでほしいと思います。暑い日も、寒い日も、毎朝、みなさんの安全を見守ってくださった交通指導員の皆様。本が好きなように、心が豊かになるようにとたくさんの本を紹介してくださった、読み聞かせボランティアの皆様。きれいな環境で楽しく勉強ができるよう、掲示物や動植物の世話をしてくださった環境ボランティアの皆様。ミシンの使い方やパソコンの操作などを教えてくださった学習ボランティアの皆様。昔の遊びや火の起こし方などを楽しく教えてくださった地域の皆様。このように、みなさんは地域の皆様に支えられながら、小学校6年間で過ごしてきました。今日、みなさんは卒業しますが、地域の皆様の温かさを忘れないでほしいと思います。

さて、卒業するみなさんへ、ある言葉を紹介したいと思います。それは「継続は力なり」という言葉です。この言葉には「わずかなことでも、続けていけばよい結果となってあらわれる。小さな努力でも、続けていけば成功につながる。」という意味があります。先月行われた、世界卓球で、日本女子チームが銀メダルを獲得しましたが、その中に張本美和選手がいます。張本選手は、現在中学3年生の15歳です。みなさんと年が3つしか変わらない張本選手が、世界の大舞台で活躍できるのは本当にすごいことです。張本選手は「卓球で世界一になる」という「夢」を掲げ、小さいころから毎日厳しい練習を続けてきたからこそ、世界で戦える選手に成長することができたのです。みなさんにも、張本選手のように「自分の夢」をもち、「夢」に向かって努力を続けてほしいと思います。みなさんの中学校での活躍を期待しています。

【卒業式「式辞」より】



表彰、おめでとうございます！

【青少年表彰】 6年 若林直之 大河原真咲 舟橋凜子 青木凜心 手塚碧斗

【宮っ子心の表彰】 6年 豊田芽生子 曾我柚月 5年 薄葉佑乃介

4年 北村誠志郎 3年 和氣吟治 2年 飯田健心 1年 竹腰竜晟

【義務教育皆勤賞】 6年 石神紗良 山本千尋 渡部怜奈

【下野美術展】（版画の部） 金賞 5年 川村莉緒 銅賞 2年 吉田晴太
銅賞 1年 岡林峻太

【下野美術展】（デザインの部） 金賞 6年 舟橋凜子

【理科教育展覧会】 銅賞 3年 佐川葵 銅賞 2年 大谷梨乃



【1年を振り返って】

1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



子供たちは、この1年間で大きく成長しました。

結びに

保護者の皆様、地域の皆様には、本校教育にご理解とご協力をいただき、深く御礼申し上げます。皆様のご支援をいただきながら、今年度の教育活動が滞りなく行うことができました。そして、子供たちはたくましく成長することができました。令和6年度もさらに充実した教育活動が展開できますよう、全職員で取り組んで参ります。

今後も本校教育へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。